

# 免疫不全患者の 発熱と感染症をマスターせよ!

化学療法中や糖尿病患者など、  
救急や病棟でよくみる免疫不全の対処法を教えます

序	原田壮平	3 (2845)
Color Atlas		10 (2852)
執筆者一覧		14 (2856)

## 第1章 免疫不全の機序と関連する感染症

1. 好中球減少 .....羽田野義郎 16 (2858)  
1. 発熱性好中球減少症の特徴 2. FN時の感染症治療 ● Advanced Lecture : 感染症の治療が終わっても好中球が少ない場合どうするか?
2. 細胞性免疫不全 .....関谷紀貴 24 (2866)  
1. 細胞性免疫の概要 2. 細胞性免疫不全が疑われる患者さんのマネジメント
3. 液性免疫不全  
脾臓摘出後患者への対応 .....鈴木大介 29 (2871)  
1. 液性免疫 ● Advanced Lecture : IgMメモリーB細胞 2. 液性免疫不全の原因 3. 液性免疫不全における感染症と原因微生物 4. 脾摘後患者の発熱の対応

<b>4. バリア破綻</b> .....	河村一郎	37 (2879)
1. バリア破綻とは 2. 皮膚のバリア破綻 3. 粘膜のバリア破綻		

## 第2章 患者背景別の発熱・感染症の対応

---

<b>1. 固形腫瘍患者</b> .....	大串大輔	41 (2883)
1. 固形腫瘍患者の考え方 2. 通常の「流れ」の障害によって生じる感染症リスク 3. 治療に関連して生じる感染症リスク 4. 固形腫瘍患者における感染症のマネジメント 5. 腫瘍熱		
<b>2. 血液悪性腫瘍患者</b> .....	森本将矢, 森 信好	47 (2889)
1. 免疫不全の4つの分類 2. 免疫不全の観点からみた各疾患 3. 症例を振り返って		
<b>3. 関節リウマチ・膠原病患者</b> .....	村中清春	55 (2897)
1. リウマチ性疾患・免疫抑制薬による免疫抑制程度の「幅」 2. 状況別各論 3. よくであろう situation		
<b>4. 糖尿病患者</b> .....	鈴木 純	65 (2907)
1. 糖尿病と感染症 2. 糖尿病足病変 3. ムーコル症		
<b>5. 腎不全・透析患者</b> .....	上原由紀	72 (2914)
1. 腎不全・透析患者における感染症のリスクと免疫不全のメカニズム 2. 腎不全・透析患者における発熱時の対応 3. 腎不全・透析患者における感染症の各論 4. 腎不全時の抗微生物薬の投与計画		
<b>6. 消化管疾患・肝疾患患者</b> .....	大路 剛	78 (2920)
1. 慢性肝疾患における感染症診療 2. 硬化性胆管炎 3. 自己免疫性肝炎と原発性胆汁性胆管炎 4. 炎症性腸疾患		
<b>7. 固形臓器移植患者</b> .....	小林竜也, 岡本 耕	87 (2929)
1. 日本における固形臓器移植の疫学 2. 固形臓器移植患者における感染症の特徴 3. 固形臓器移植患者で感染症を疑ったら ● Advanced Lecture: 移植前の感染症スクリーニングや予防戦略		

- 8. 造血幹細胞移植後患者** .....大澤良介 94 (2936)  
 1. HSCT 後の免疫機能の回復過程 2. HSCT 後の感染症を理解するには… 3. 移植後の各時期における感染症 ● Advanced Lecture
- 9. HIV 感染症患者** .....三須恵太, 塚田訓久 99 (2941)  
 1. 未診断の HIV 感染症患者への対応 2. すでに診断されている HIV 感染症患者の発熱への対応
- 10. ICU 患者** .....根井貴仁 107 (2949)  
 1. ICU の発熱 2. 鑑別診断 (感染症 / 非感染症)
- 11. 高齢者**.....藤田崇宏 113 (2955)  
 1. 高齢者の感染症の特徴 2. 初期評価とアプローチ：誤嚥性肺炎あるいは尿路感染症？ 3. 診療各論 4. 高齢者の感染症に対する老年医学的視点
- 12. 終末期患者** .....佐々木俊治 119 (2961)  
 1. 終末期患者と発熱 2. 終末期の感染症診断 3. 終末期の感染症の治療 ● Advanced Lecture：「終末期」について

### 第3章 免疫不全患者診療における微生物および検査データの扱い方

---

- 1. CRP とプロカルシトニンの有用性と限界** .....土戸康弘 125 (2967)  
 1. 総論 2. 細菌感染症の診断における有用性 3. 治療期間の決定における有用性 4. 免疫不全患者において特に注意すべき点 ● Advanced Lecture：プレセプシンの有用性
- 2.  $\beta$ -D-グルカン高値** .....木村宗芳 130 (2972)  
 1. 血清  $\beta$ -D-グルカン検査の概説 2. 血清  $\beta$ -D-グルカンの測定法と測定値 3. 血清  $\beta$ -D-グルカン検査の適応 4. 血清  $\beta$ -D-グルカン検査の利用法 ● Advanced Lecture： $\beta$ -D-グルカン高値の際の抗微生物薬の適応について 5. 冒頭の症例
- 3. カンジダ (*Candida* spp.)**.....阿部雅広 136 (2978)  
 1. 培養検体からカンジダ属が検出されたときの解釈 2. カンジダ血症の診断・対応 ● Advanced Lecture：breakthrough candidemia

- 4. アスペルギルス (*Aspergillus* spp.)**  
 侵襲性アスペルギルス症 ……………沖中敬二 141 (2983)  
 1. IAの発症には原則高度な免疫不全が関わる 2. IAの治療 3. そのほかの治療戦略
- 5. ニューモシスチス (*Pneumocystis jirovecii*)** ……………武田孝一 150 (2992)  
 1. non HIV-PCP発症リスクの見積もり 2. non HIV-PCPの発症予防 3. non HIV-PCPの診断 4. 治療
- 6. 抗酸菌 (結核菌・非結核性抗酸菌)** ……………鎌田啓佑 158 (3000)  
 1. 結核 2. 非結核性抗酸菌 (NTM) 3. 非結核性抗酸菌感染症と免疫不全 ● Advanced Lecture: 免疫不全がないのに全身播種性NTM感染症?! 4. 近年話題になっている迅速発育抗酸菌 (RGM) について
- 7. 単純ヘルペスウイルス (HSV), 水痘帯状疱疹ウイルス (VZV)**  
 ……………篠原 浩 166 (3008)  
 1. 免疫不全患者における単純ヘルペスウイルス感染症 2. 免疫不全患者における水痘帯状疱疹ウイルス (VZV) 感染症 ● Advanced Lecture: 1. 若年でリスクのない患者さんの帯状疱疹?  
 2. 今後のVZVワクチン
- 8. サイトメガロウイルス (CMV)** ……………太田啓介, 渋谷 寧 175 (3017)  
 1. 臨床症状 2. 診断・検査 3. 治療 4. 先制治療・予防 ● Advanced Lecture
- 9. 肝炎ウイルス** ……………松尾裕央 181 (3023)  
 1. HBV ● Advanced Lecture: Occult HBV Infection 2. HCV 3. HEV
- 10. 寄生虫**……………中村 (内山) ふくみ 195 (3037)  
 1. クリプトスポリジウム症 2. サイクロスポーラ症, シストイソスポーラ症 3. ジアルジア症  
 4. トキソプラズマ症 5. 糞線虫症

## 第4章 免疫不全患者における感染症予防

---

- 1. 予防抗菌薬・抗真菌薬投与** ……………上田晃弘 203 (3045)  
 1. 化学療法を受ける癌患者では複数の免疫不全がみられる 2. 予防抗菌薬 3. 予防抗真菌薬

**2. 免疫不全患者のワクチン接種（小児）** ……………松井俊大, 庄司健介 209 (3051)

1. 小児の免疫不全について 2. 小児の予防接種 3. 小児免疫不全患者の予防接種 4. 各論 5. 家族へのワクチン接種

**3. 免疫不全患者のワクチン接種（成人）** ……………彦根麻由, 相野田祐介 215 (3057)

1. ワクチン接種の安全性と効果 2. 悪性腫瘍の患者さんへのワクチン接種 3. 移植患者（固形臓器移植, 造血幹細胞移植）へのワクチン接種 4. ヒト免疫不全ウイルス（HIV）患者へのワクチン接種 5. 解剖学的・機能的無脾症患者へのワクチン接種 6. 免疫不全患者の家族への対応  
● Advanced Lecture : 1. 带状疱疹ワクチン 2. 65歳以上における肺炎球菌ワクチン

**4. 免疫不全患者の入院環境管理と生活指導** ……………武藤義和 221 (3063)

1. 防護環境（protective environment）とは？？ 2. 免疫不全患者の室内にもち込んでいいものとは？？ 3. 病院工事中における感染症リスク？？ 4. 食べていけない食べ物？？ 5. 口腔ケアはどうすればいいの？？ 6. 患者さんへの感染対策指導は？？

● **索引** …………… 226 (3068)